

平成24年度入札契約制度の改正について

平成24年5月16日

倉敷市の入札契約制度について、次のとおり改正します。

1 建設工事における最低制限価格制度の改正

(1) 改正内容

予定価格2億円未満の建設工事について、最低制限価格基準率の算定方法を改め、最低制限価格の算定方法を、次のとおりとします。

$$\left[\begin{array}{l} \text{最低制限価格(税抜)} = \text{予定価格(税抜)} \times (\text{最低制限価格基準率} - (0.002X + 0.0002Y)) \\ \quad (X \text{ 及び } Y \text{ は、0 から 9 までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。}) \\ \text{最低制限価格基準率} = \\ \quad (\text{直接工事費} \times \underline{0.95} + \text{共通仮設費} \times 0.9 + \text{現場管理費} \times \underline{0.8} + \text{一般管理費} \times 0.3) \div \text{工事価格} \end{array} \right]$$

(2) 改正時期 平成24年6月1日

2 測量、建設コンサルタント業務等における最低制限価格の算定方法の改正

(1) 改正内容

測量、建設コンサルタント業務等において、最低制限価格基準率を改め、最低制限価格の算定方法を、次のとおりとします。

$$\left[\begin{array}{l} \text{測量、建設コンサルタント業務等における最低制限価格の算定方法} \\ \text{最低制限価格(税抜)} = \text{予定価格(税抜)} \times (\text{最低制限価格基準率} - (0.002X + 0.0002Y)) \\ \quad (X \text{ 及び } Y \text{ は、0 から 9 までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。}) \\ \text{最低制限価格基準率} = \underline{0.65} \quad (\text{業種を問わず一律}) \end{array} \right]$$

(2) 改正時期 平成24年6月1日

3 高落札率入札調査制度の改正

(1) 改正内容

現在の制度では、落札率が95%以上となった場合のみが高落札率調査の対象となっていますが、落札率が95%以上となった場合に限らず、それ以下であっても必要に応じて調査ができることとします。

(2) 改正時期 平成24年6月1日

4 入札時の積算内訳書の提出

(1)改正内容

建設工事のうち予定価格 6,000 万円以上の工事（随意契約を除く）について，落札候補者になった場合は，一般競争入札参加資格審査申請（事後審査）時に積算内訳書の提出を要することとします。

(2) 実施時期 平成 24 年 6 月 1 日以降の入札公告分から

5 測量，建設コンサルタント業務等の一般競争入札の試行

(1)改正内容

予定価格 1,000 万円以上の業務を対象に一般競争入札を試行実施（年間数件程度）します。

(2) 試行時期 平成 25 年度